

農業委員会体制決まる

会長代理に高橋 功氏



第16回 農委総会記念写真より（前列左から4人目 高橋会長・6人目 高橋会長代理）

七月七日に行われた農業委員会選挙では、無投票で選挙委員十五名が決まりましたが、農業委員会法第四条第二項の規定により、知識経験者として議会から二名、農業団体から二名計四名の推薦があり、それぞれ農業委員に選任されました。これをを受けて農業委員会では七月二十二日改選後第一回の委員会を開き、会長に高橋幸隆氏、会長代理に高橋功氏が選出されました。

なお、業務方針としては①農地法に則り、優良農地の確保②認定農業者制度の普及と担い手の育成、農地の流動化促進③都市化の進行と地域農業発展の方向等について建議、要請を行う④今年からできた女性農業者年金の加入促進を図るとしてあります。

- 選任農業委員
- 神田 勝郎（議会推薦）
  - 高橋 喜代一（議会推薦）
  - 陸 庄侗（共済推薦）
  - 武藤 繁男（農協推薦）

10月20日(日)は 新潟県知事選挙投票日

投票できる人  
横越村に住所がある日本国民で要件は次のとおりです。

- ・年令が投票日当日20才以上であること。（昭和51年10月21日以前に生まれた人）
- ・基準日（10月2日）前3ヶ月以上横越村に住所があること。（平成8年7月2日以前から横越村に住所があり、住民基本台帳に記録されている人）

○不在者投票  
投票日当日（10月20日）出張や仕事の都合などで投票所へ行って投票することができない人は、不在者投票をして棄権しないようにしましょう。不在者投票のできる期間、会場は次のとおりです。

- ・期間 10月3日（木）から10月19日（土）までの毎日、午前8時30分～午後5時
- ・場所 役場2階図書室

なお、不在者投票をされる人は印鑑と入場券（届いていない場合は不要）をお持ち下さい。

○入場券の送付  
入場券は10月10日頃までに郵送でお届けします。もし入場券が届かない場合は村選挙管理委員会に申し出下さい。

ご厚志に感謝

八月十日に亡くなられた田中一幸さんのご遺族田中ヒロ子様から、香典返しとして百万円が村の行政振興に対しご寄付がありました。八月三十日に亡くなられた仲村カツさんのご遺族仲村哲夫様から、香典返しとして十万円が村の社会福祉事業に対して寄付されました。それぞれ故人のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご厚志に感謝いたします。

ご協力ありがとうございました。「愛の協力運動」

平成8年度「愛の協力運動」に寄せられた浄財は、254,458円でした。寄せられた浄財は、亀田横越分区保護司会を通じ、地域の青少年の非行防止や、保護観察を受けている人たちの更正資金などに使われ、犯罪や非行のない明るい街づくりに役立てられます。

共同募金 赤い羽根募金

10月1日～12月31日



平成8年度共同募金目標額 2,547千円に決定

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まっています。赤い羽根共同募金運動は、みなさまのやさしい心に支えられて、今年で50回目を迎えました。今年の村の目標額は、赤い羽根共同募金で1,997千円と歳末たすけあい募金550千円のあわせて2,547千円となりました。後日、囃子員、隣組長さんを通じてみなさんに共同募金のご協力をお願いいたしますのでよろしくお願いたします。

共同募金会横越村分会

わたしの主張 三市中蒲原地区大会へ 横山 優子さん出場

九月五日、村松町のさくらんどう会館で「わたしの主張'96 三市中蒲原地区大会」が開催されました。

大会には、横越村を含む七市町村から十四名の代表が会場いっぱいにつめかけた聴衆を前に、日々の暮らしから得た体験を基にした発表を行いました。



私が初めて海外体験学習の話聞いたのは、父から三月のことです。横越中学校の五十周年記念事業で海外に行けるということを聞いて、とても驚きました。中学生生活の中で海外に行けるなど考えたことが無かったからです。でも私は、十日間ずつと英語だけで生活することを体験してみたいと思ったので、ぜひ行ってみたいと思いました。ホームステイをするということも聞いて、少し心配もしたけれど、やはりニュージーランドの文化や日本との生活の違い、気候の違い

横越中学校の創立五十周年事業のメイン事業である、ニュージーランドの海外体験学習を通じて、感じたことの発表を行い、奨励賞を受賞しました。当日まで、特に緊張感はなく、たこのことですが、自分の発表の時はさすがに緊張してしまっただという彼女の発表内容について、次のとおり紹介致します。

私が行ったホストファミリー先は、おばさんしかいらっしませんでした。ペットとして犬、猫、鳥がいたけれど少し寂しい気持ちになりましたが、滞在中には花が沢山咲いている公園や鳥が沢山の公園へ連れていってもらい、どちらの公園もゴミひとつなく綺麗に整備されていたのを見て、ニュージーランドの人達がいかに自然を大切にしているかを強く感じることが出来ました。この他に私がニュージーランドに行つて学んだことの一つは、物を大切にすることです。日本の人は車が少し古くなると棄てたりしますが、ニュージー

ランドの人達は車が動かなくなるまで乗るそうです。そしてもう一つは優しさです。ニュージーランドの人たちはすごく親切で、人の嫌がることを言ったり、行動に表したりしません。

あそびの教室 お知らせ

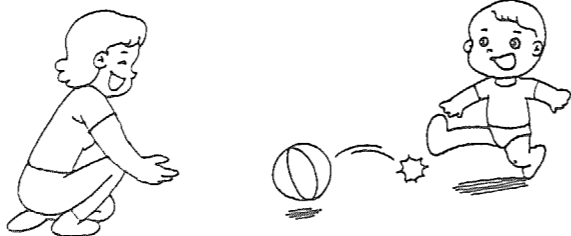
村では「親子遊びを通して子どもは育つ」ということをお母さん達に体得してもらおうよう、前期と後期に分けてあそびの教室を開催しています。

そこで、11月からの後期の教室に参加を希望される方を募集いたします。

募集対象年齢 1才6ヵ月児～就園前児 15名

期日 後期 11月～3月  
開催日 毎週水曜日 午前9時30分～11時  
会場 小杉児童館（ひまわり教室）  
申し込み期間 10月1日（火）～10月11日（金）  
問い合わせ・申し込み 保健福祉課 ☎385-2111

私はニュージーランドだけでなく、他の国にも行ってみたいになりました。そして、それぞれの国の良さを学び、これからの生活に生かしていきたいと思えます。（発表内容より一部抜粋）



犬を飼っている みなさんへ

最近、犬のフンと放し飼いに対する苦情が、

住民の方から多くあります。

「フンは持ち帰る・放し飼いにしない」

など基本的に飼い主のモラルの問題です。

犬の好きな人ばかりがいるわけではありません。

他人に迷惑や危害を及ぼすことのないよう

十分な心くばりと正しいしつけが必要です。

一人ひとりが最低限のマナーをしっかりと守

りましょう。